

平成 27 年 6 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 27 年 5 月 11 日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社エリアクエスト

コード番号 8912

URL <http://www.area-quest.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清原 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 種崎 博寿

TEL (03)5908-3301

四半期報告書提出予定日 平成 27 年 5 月 13 日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 27 年 6 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27 年 6 月期第 3 四半期	1,092	30.4	141	96.5	137	87.6	112	△6.9
26 年 6 月期第 3 四半期	837	44.0	72	121.0	73	121.8	120	413.9

(注) 包括利益 27 年 6 月期第 2 四半期 124 百万円 (219.2%) 26 年 6 月期第 3 四半期 38 百万円 (-%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
27 年 6 月期第 3 四半期	5	14	-	-
26 年 6 月期第 3 四半期	5	75	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
27 年 6 月期第 3 四半期	1,785		896		50.2		39.83	
26 年 6 月期	1,261		596		47.3		28.39	

(参考) 自己資本 27 年 6 月期第 2 四半期 896 百万円 26 年 6 月期 596 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26 年 6 月期	-	0.00	-	0.00	0.00
27 年 6 月期	-	0.00	-	-	-
27 年 6 月期(予想)	-	-	-	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成 27 年 6 月期の連結業績予想 (平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	1,431	24.7	184	82.4	183	80.2	144	0.7	6.55	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 - 社（社名） 除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年6月期3Q	22,500,000株	26年6月期	22,500,000株
27年6月期3Q	—	26年6月期	1,502,900株
27年6月期3Q	21,836,310株	26年6月期3Q	20,997,100株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等についての、【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策を背景とした金融緩和・景気対策などによる円安の効果から企業業績に改善がみられ、設備投資の増加や雇用情勢の改善など、全体として国内景気は緩やかな回復基調にありました。しかしながら、消費税増税の影響の長期化や、物価上昇に伴う実質賃金減少により個人消費の回復が遅れる等、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

不動産業界においては、企業の出店意欲の低下や個人消費の抑制から回復の兆しが見られ、空室率も改善傾向にあります。また賃料水準につきましても、ようやく底打ち感が見え始め、緩やかな上昇傾向にあります。

このような環境下、当社グループにおきましては、人員を増員するなど、積極的に攻める姿勢に転じ、成功報酬型の売上構造からストック収入型の売上拡大を更に推し進めるとともに、成功報酬型の売上の立直しをはかり、安定した収益力の強化に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,092,736千円（前年同期比30.4%の増加）、営業利益141,508千円（前年同期比96.5%の増加）、経常利益137,555千円（前年同期比87.6%の増加）、四半期純利益は112,397千円（前年同期比6.9%の減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は417,545千円となり前連結会計年度末に比べ146,865千円増加いたしました。これは主に現金及び預金の増加100,250千円によるものであります。固定資産は1,368,111千円となり、前連結会計年度末に比べ377,140千円増加いたしました。これは主にサブリース案件の増加により敷金・保証金及び初期設備投資による有形固定資産の増加、投資有価証券の増加によるものであります。

この結果、総資産は1,785,657千円となり、前連結会計年度末に比べ524,006千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は245,042千円となり、前連結会計年度末に比べ75,547千円増加いたしました。これは主にサブリース案件の初期投資用に行った借入により短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は644,301千円となり、前連結会計年度末に比べ148,283千円増加いたしました。これは主にサブリース物件の増加による長期預り保証金の増加が、繰延税金負債の減少を上回ったことによるものであります。

この結果、負債合計は889,343千円となり、前連結会計年度末に比べ223,831千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は896,313千円となり、前連結会計年度末に比べ300,175千円増加いたしました。これは四半期純利益の計上112,397千円及び第三者割当による自己株式の処分によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、ストック型収入の売上拡大による売上構造改革が順調に進み、安定した収益の確保が見込める見通しであることから、平成27年2月10日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	100,934	201,184
売掛金	107,565	110,897
その他	62,179	105,463
流動資産合計	270,679	417,545
固定資産		
有形固定資産		
建物	312,301	463,668
減価償却累計額	△95,452	△119,109
建物(純額)	216,848	344,559
車両運搬具	3,520	5,899
減価償却累計額	△2,041	△2,807
車両運搬具(純額)	1,479	3,092
工具、器具及び備品	202,992	207,418
減価償却累計額	△172,027	△178,307
工具、器具及び備品(純額)	30,965	29,110
土地	32	34,758
リース資産	35,217	44,282
減価償却累計額	△3,360	△7,293
リース資産(純額)	31,856	36,989
建設仮勘定	26,859	31,397
有形固定資産合計	308,041	479,907
無形固定資産		
のれん	11,703	—
借地権	118,100	—
ソフトウェア	3,882	2,930
その他	2,342	2,342
無形固定資産合計	136,028	5,272
投資その他の資産		
投資有価証券	156,242	235,862
長期貸付金	38,939	155,142
長期前払費用	21,718	25,366
敷金及び保証金	299,581	425,785
保険積立金	14,239	22,695
会員権	25,649	27,549
その他	530	530
貸倒引当金	△10,000	△10,000
投資その他の資産合計	546,900	882,931
固定資産合計	990,970	1,368,111
資産合計	1,261,650	1,785,657

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	28,072	24,517
短期借入金	16,000	75,000
1年内返済予定の長期借入金	9,636	10,992
リース債務	5,057	6,594
未払金	33,929	29,881
未払法人税等	15,824	13,810
その他	60,974	84,246
流動負債合計	169,494	245,042
固定負債		
長期借入金	38,378	37,930
リース債務	28,206	32,333
繰延税金負債	33,707	1,317
長期預り保証金	352,645	522,281
その他	43,080	50,438
固定負債合計	496,017	644,301
負債合計	665,512	889,343
純資産の部		
株主資本		
資本金	991,100	991,100
資本剰余金	418,976	346,574
利益剰余金	△532,602	△420,205
自己株式	△248,241	—
株主資本合計	629,232	917,468
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△33,093	△21,154
その他の包括利益累計額合計	△33,093	△21,154
純資産合計	596,138	896,313
負債純資産合計	1,261,650	1,785,657

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)
売上高	837,821	1,092,736
売上原価	521,563	684,972
売上総利益	316,258	407,764
販売費及び一般管理費		
役員報酬	47,167	55,860
給料	30,142	38,870
法定福利費	6,210	7,110
求人費	8,595	2,104
減価償却費	14,417	16,370
地代家賃	9,446	9,858
広告宣伝費	6,378	4,364
通信費	5,577	4,590
旅費及び交通費	5,042	8,470
支払手数料	32,300	33,007
顧問料	10,350	9,166
業務委託費	5,871	5,007
のれん償却額	632	—
その他	62,119	71,474
販売費及び一般管理費合計	244,253	266,255
営業利益	72,005	141,508
営業外収益		
受取利息	60	1,382
その他	2,778	428
営業外収益合計	2,838	1,810
営業外費用		
支払利息	920	2,289
支払手数料	—	2,783
その他	590	691
営業外費用合計	1,511	5,764
経常利益	73,332	137,555
特別利益		
投資有価証券売却益	84,953	828
貸倒引当金戻入額	9,139	—
その他	971	—
特別利益合計	95,064	828
特別損失		
投資有価証券売却損	16,021	239
投資有価証券評価損	15,519	—
関係会社株式売却損	—	8,897
会員権評価損	925	—
その他	1,178	—
特別損失合計	33,643	9,136
税金等調整前四半期純利益	134,753	129,246
法人税、住民税及び事業税	14,154	16,849
法人税等調整額	△84	—
法人税等合計	14,069	16,849
少数株主損益調整前四半期純利益	120,683	112,397
四半期純利益	120,683	112,397

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成26年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	120,683	112,397
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81,731	11,938
その他の包括利益合計	△81,731	11,938
四半期包括利益	38,952	124,336
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,952	124,336

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年10月14日開催の取締役会決議に基づき、平成26年10月30日付で、第三者割当による自己株式1,502,900株の処分を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間においてその他資本剰余金が72,402千円及び、自己株式が248,241千円減少し、当第3四半期連結会計期間末においてその他資本剰余金が346,574千円となり、自己株式がなくなっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成26年3月31日)及び

当第3四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成27年3月31日)

当社グループは、不動産ソリューション事業を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。